

## 芸 術 ゼ ミ ナ ー ル

羽根田 俊 治

### ベートーヴェン——その精神的発展

和泉図書館内の視聴覚小ホールのオーディオ装置が整備され、レコードやテープをすばらしい音質で鑑賞することができるようになりましたので、ベートーヴェンの音楽に関するゼミを計画いたしました。ベートーヴェンの音楽が、種々さまざまな角度から考察されることは、改めて言うまでもありませんが、私たちのゼミでは、その一面——ベートーヴェンの音楽をかれの精神的発展の記録としてとらえ、かれ自身の人生に対する観照の表明として考えることから出発して、このような人生観照はかれの性格と体験から生まれてきたものであるから、人としてのその実生活をたどることから、かれの音楽の特質をさぐって行こうというわけです。いわば、偉大な文学作品において認められる機能を音楽作品にあてはめて考察するといった様相が強いように感じられますが、現在ゼミ員は37名、毎回1～2名の発表者の話を聞きながら、ベートーヴェンの音楽について考えています。